

農業におけるその他の仮設物、建築物、構築物等を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
3	11~12	工場施設の敷地内にある傾斜地での伐採作業に先立ち、落ち葉の清掃作業を行っていたところ、足元を滑らせ転倒した拍子に右肘を地面につき、その衝撃で右肩を脱臼した。	34	10~29
4	10~11	6号棟にてハウス内の棚の洗浄作業中に床の泥に足を取られ転倒した。体を支えるため手で棚を掴もうとした時、棚を支える金具に右手が接触し負傷した。	68	30~49
4	14~15	個人宅住宅の裏、高さ2m弱の石垣の上の雑草を抜いていた際に足を滑らせ、そのままコンクリートの地面を両足で着地し、両足の踵を負傷した。	44	30~49
5	15~16	田んぼで田植えの補助作業中、苗を受け取って振り向いて田植機の棚に上げようとした時、水路に右足が落ちてしまい、右足親指を怪我した。	67	1~9
6	9~10	作業を始めるため倉庫に道具を取りに行った時、前日の雨で濡れていた泥を踏み、滑った際に左手をつき手首を骨折した。	71	1~9
7	15~16	田んぼの排水溝を渡ろうとした時足を踏み外した。	53	1~9
10	9~10	キャンパス内で造園工事を行っていた動力ブロワーを背負い、法面で集草作業中、足を滑らせ転倒し右足首を負傷した。	69	1~9

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html